

recovery

リカバリー

について考える

日時 / 平成27年 **3月28日** (土) 14:00-16:00

会場 / **あわぎんホール** 4階大会議室

オーガナイザー：徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部精神医学分野

大森 哲郎 教授

講演1：医療法人睦み会 城西病院 診療部長 井上秀之 医師

「当院が考えるこれからの精神科医療」 14:00-14:30

講演2：**松本ハウス** (サンミュージック所属)

「統合失調症がやって来た」 14:30-16:00

コント&トークショー：発病～芸人としてブレイク～活動休止～復帰

○松本ハウス……1991年から松本キック、ハウス加賀谷によるお笑いコンビ「松本ハウス」として活動。NTV「進め!電波少年インターナショナル」、CX「タモリのポキャブラ天国」などのバラエティー番組でレギュラー出演し、一躍人気者になるも、1999年ハウス加賀谷が統合失調症の悪化のため活動休止。その後、10年間の休養を経て活動を再開し、現在も活躍中。

入場料：無 料 定 員：500名

会場：あわぎんホール4階大会議室

徳島市藍場町2-14

TEL：088-622-8121

開場時間：13:30

注意事項：予約は必要ありませんので、会場へ直接ご来場ください。入場は先着順です。

駐車場は、藍場町地下駐車場など、周辺駐車場（有料）をご利用ください。

お問い合わせ先：医療法人睦み会 城西病院
〒770-0005 徳島市南矢三町三丁目11-23
TEL：088-631-0181 FAX：088-631-0186

【担当：地域連携室・総務】

088-631-0182

E-mail：johseihp@johsei-hp.jp

URL：http://www.johsei-hp.jp



医療法人 睦み会
城西病院



統合失調症とリカバリーrecovery

統合失調症は、罹患率が高く、慢性に経過し、思考プロセスや感情表現への歪みを特徴とする精神疾患です。人生の早期に発症し、症状のために日常生活や社会生活で困難を経験することが多く、症状の緩和のために一生涯にわたる治療が必要になることがあります。回復のためには、高血圧や糖尿病などの生活習慣病と同じように、早期発見や早期治療、薬物療法と本人・家族の協力の組み合わせ、再発予防のための治療の継続が大切ですが、その際に重要な理念としてリカバリーが強調されています。その人が自分の選択するコミュニティで意味のある人生を送ることが回復の目標で、症状の改善はそのための手段であるという考え方です。

薬物治療だけでは完治できない場合であっても、リカバリーを支援できるサービスをいかに提供できるか、それが精神科医療が挑戦すべき最も大切な課題だと私たちは考えています。

当日は加賀谷さんの回復を通して、本当に必要な精神科医療・家族や友人のケアなどについて考えたいと思います。



統合失調症がやってきた 単行本

ハウス加賀谷 (著)、松本キック (著)

出版社：イースト・プレス

人気絶頂の最中、突然芸能界から姿を消した一人の芸人。「タモリのボキャブラ天国」「進め! 電波少年インターナショナル」など人気番組にレギュラー出演していたお笑いコンビ「松本ハウス」は、ハウス加賀谷の統合失調症悪化により、1999年活動休止。その後入院生活を経て症状を劇的に改善させた加賀谷は、10年ぶりの芸人復帰を決意する。相手・松本キックの視点を交えながらコンビ復活までの軌跡が綴られる、感動の一冊。

リリー・フランキー推薦!

「馬鹿は死ななきゃ治らない。

でも、生きてりゃ治る馬鹿もある。夢あるねえ」

医療法人睦み会 第13回 公開講座

リカバリーrecoveryについて考える

日時：平成27年 3月28日 (土)

14:00-16:00 (開場13:30)

入場料：無 料

定 員：500名

会 場：あわぎんホール4階大会議室

徳島市藍場町2-14

TEL : 088-622-8121

駐車場は、藍場町地下駐車場など、周辺駐車場 (有料) をご利用ください。

